

## 基本目標 3

### 子どもの健やかな成長に資する教育環境等の整備

#### I 幼児教育の充実

##### 【現状と課題】

本市には、平成21年4月現在、市立幼稚園1か所、私立幼稚園10か所のほか、国立大学法人弘前大学教育学部附属幼稚園1か所の計12の幼稚園があります。

これまで、教員の資質向上と指導力向上を図るため、公私合同の教育研修会を実施してきましたが、私立幼稚園の教育内容については、各幼稚園の自主性を尊重してきました。

しかしながら、幼稚園教育と小学校教育の連携、幼児教育の振興等、公私幼稚園の連携が大きな課題となっています。

就園児はもちろんのこと、未就園児、障害のある幼児あるいは障害の疑いのある幼児の保護者に対し、幼児期教育に関する相談や情報提供などの支援が求められていることから、公私幼稚園と連携して幼児教育支援活動の充実を図ります。

##### 【具体的施策】

具体的施策	内 容	担当課
幼稚園教員の教育研修会	幼稚園教員の資質と指導力向上のため、教育研修会を実施します。	教育研究所
私立幼稚園教材費補助事業	幼児教育の充実のため、教材等を購入する事業に対し、私立幼稚園へ補助金を支給します。	学務課
和徳幼稚園ことばの教室 (再掲)	就学前の特別支援教育として、「ことばの教室」において随時相談・指導を実施します。 また、保護者のニーズに応じた研修会を実施します。	学務課 教育研究所
就学指導委員会 (再掲)	障害のある幼児が、障害の種別や程度、地域や家庭等の状況にかかわらず、適切な就学機会が確保されるよう就学指導を行います。	教育研究所
弘前市幼稚園連絡協議会	公私幼稚園と連携して幼児教育支援活動の充実を図るため協議会を設置します。	学務課

## Ⅱ 子どもの生きる力の育成に向けた教育環境等の整備

### 【現状と課題】

次代を担う子どもの育成のためには、学校・家庭・地域など社会全体の連携が必要です。

近年、不登校やいじめが原因と思われる不幸な事件・事故が発生していますが、子どものコミュニケーション能力の低下がその原因のひとつとも言われています。

学校教育においては、基礎学力の向上・判断力の育成はもちろんのこと、コミュニケーション能力の向上にも配慮し、様々な問題に対処する力の育成が必要です。

障害により、特別な支援が必要な子どもについては、その障害の状態や発達段階、特性などに応じた適切な教育環境の整備が求められます。

子ども一人ひとりを大切に育み、自分の可能性を信じる力、豊かな心と「生きる力」を培い、一人ひとりが輝けるよう、きめ細かな指導が求められます。

### 【具体的施策】

具体的施策	内 容	担当課
小・中学校校舎、屋内運動場増改築工事	老朽化した校舎の建替に併せて、学校開放施設の整備を進めます。 また、「ぬくもりと優しさ」の観点から、できる限り木質化を推進します。	学務課
学校評議員制度	保護者や地域住民等の意見を広く聞き、地域や社会に開かれた学校づくりを推進するため、学校評議員制度の充実を図ります。 特色ある学校づくりの推進、体験学習などへの地域の支援、地域ぐるみでの子どもの育成などが期待されます。	学務課
特別非常勤講師配置事業	普段の授業とは異なる授業の導入により、感動を伴う体験の提供と教育の活性化を図るため、郷土の自然や歴史、伝統を始め、さまざまなジャンルの優れた知識・経験や技能を有する社会人を学校現場に活用します。	教育総務課
少人数学級	子どもにきめ細かな指導を行うため、学校において基本的な生活習慣を身に付ける時期である小学校1・2年生、また、人間関係や学習習慣が大きく変化する時期である中学校1年生に、標準（40人）より少ない人数で学級編制を行います。	学務課
研究指定校への研究委託	学校教育における当面の課題を解明し、その成果を活用するため、小・中学校を教科・領域毎に指定し研究を委託します。	指導課

具体的施策	内 容	担当課
特別支援教育支援員の配置	小・中学校における学習障害、注意欠陥多動性障害等の障害のある子どもに対し、きめ細かな支援を行うため、特別支援教育支援員を配置します。	教育総務課
全国標準学力検査	小・中学生の学力を把握し、学力向上のための方策を検討するため、全国標準学力検査を実施します。	教育研究所
教員の資質向上	教育課題への対応、小・中学生の確かな学び、教員の資質向上を図るため、各教科・領域毎の研修講座や教育研究研修会、教育講演会等研修会を開催します。	教育研究所 指導課
学校訪問の実施	各学校の教育課題解決のため、計画的に学校訪問を実施します。 また、教育の一層の充実を図るため、必要に応じて校長の要請により学校訪問を行います。	教育研究所 指導課
学校適応指導教室	いろいろな要因で学校に行けない管内の児童生徒に対して、教育相談や学習指導、体験学習などをおして自立心や社会性を育て、学校復帰できるよう指導援助します。	教育研究所
スクールカウンセラー・心の教室相談員の配置	学校における教育相談体制を充実させ、いじめ等の防止及び精神的苦痛の軽減、立ち直り支援のため、拠点校においてはスクールカウンセラーを、また、市内全中学校においては心の教室相談員を配置します。	指導課
弘前市学校保健指導相談員	小・中学生及び教職員の健康管理、特に体や性に関する問題、心の悩み等の諸問題に早期に対処する相談・指導・助言の体制をつくるため、専門医師を相談員として配置します。	保健体育課
スポーツ教室の開催	子どもが体を動かす動機づけを行い、運動の楽しさを伝えるため、幼児、小・中学生を対象としたスポーツ教室を開催します。	保健体育課

<p>スクールカウンセラー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学生に対するカウンセリング</li> <li>・カウンセリング等に関する教職員及び保護者に対する助言・指導</li> <li>・小・中学生のカウンセリングに関する情報収集・提供</li> </ul>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>心の教室相談員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学生の悩み相談・話し相手</li> <li>・地域教育活動の支援</li> <li>・学校の教育活動の支援</li> </ul>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

具体的施策	内 容	担当課
地域スポーツアシスタント事業	子どもの心身の健全育成を図るため、地域の人材を活用したスポーツアシスタントを派遣し、スポーツ活動、部活動を支援します。	保健体育課
既設校舎の耐震診断の実施	小・中学生が一日の大半を過ごす学校施設の安全を確保するため、耐震診断を実施します。	学務課
児童劇観劇教室	児童が優れた文化芸術に触れることにより、豊かな人間性を育むため児童劇観劇教室を開催します。(市内全小学校の低学年と高学年を対象に隔年で実施)	生涯学習課

### Ⅲ 次世代を育む若い世代への支援（親準備教育）

#### 【現状と課題】

近年、都市化・核家族化・地域における人間関係の希薄化などにより、子どもが様々な生活体験をする機会が減少しています。

特に、子育てに関しては、兄弟姉妹も少なくなり、身近に子育てする親の姿を見たり、直接乳幼児に接する経験がないまま大人になる子どもも増加しています。

思春期の子どもが、直接乳幼児とふれあい「生命の尊さ」を実感できる機会の提供が必要です。

#### 【具体的施策】

具体的施策	内 容	担当課
技術・家庭や行事の活用	中学生が乳幼児のふれあい体験の場を提供するため、技術・家庭や行事などの活用を進めます。	指導課 教育研究所
児童館、児童センターにおける幼児とのふれあい体験事業	就学児童と乳幼児のふれあいの機会を提供するため、夏休み等、児童が午前中から利用する期間の「親子の広場」の活用等、児童館・児童センターの事業内容の検討を進めます。	児童家庭課
ふれあい教室 乳幼児との交流 （再掲）	小・中学生が乳幼児及びその保護者と直接交流し、子育てを身近なものと感じる機会を提供するため、幼児健康診査や乳幼児教室等の場を活用し、乳幼児とのふれあい体験等を実施します。 また、小・中学生の喫煙予防を図るため、飲酒・喫煙の害についても取り上げて実施します。	健康推進課

## IV 青少年の健全育成

### 【現状と課題】

近年の少子化の影響により、兄弟姉妹や近所で一緒に遊ぶ子どもが少なくなっており、異年齢の子ども同士がふれあう機会が減少しています。

また、地域の間関係が希薄になり、地域の大人が子どもに声をかけあうことも少なくなっています。

さらに、インターネットや携帯電話など情報化の急速な発展は、生活や情報収集に有効である反面、出会い系サイトに関連した犯罪や、学校裏サイトにおけるネット上のいじめなど新たな問題も発生しています。

このような社会情勢の中、私たち大人は、自らの規範意識を顧み、地域全体で青少年を守り育てる意識づくりが求められています。

青少年一人ひとりが自分を大切に思い、ひとを大切に思う心を育み、また、自分がかげえのない存在であることを実感でき、地域のたくさんの大人との関わりの中で多様な体験ができるような環境づくりが望まれます。

### 【具体的施策】

具体的施策	内 容	担当課
少年相談センターの充実	青少年の健全育成のため、関係機関・団体及び民間ボランティアとの協力により、相談活動、街頭指導活動、環境浄化活動を中心とした、少年の非行防止、健全育成活動を進めます。	児童家庭課
相談業務の充実	誰でも気軽に相談できる環境をつくり、問題の深刻化を防止するため、少年相談センターのほか、児童家庭相談、すこやかテレホン、子ども悩み相談、いのちの電話等、民間ボランティアを含めた関係機関・団体で行う相談業務の充実を図ります。	児童家庭課
公民館職員研修会	青少年を取り巻く環境について理解を深め、青少年教育事業を推進するため、公民館職員を対象に研修機会を提供します。	生涯学習課

## V 家庭や地域の教育力の向上

### 【現状と課題】

近年の都市化、核家族化、少子化、地縁的なつながりの希薄化など、家庭や家庭を取り巻く社会状況の変化の中で、子どもの精神的な自立の遅れや社会性の不足などが顕著になり、家庭教育の重要性が改めて問われています。

また、男性の仕事中心の生活を当然のこととして受容する社会意識の中で、父親の家庭に対する関わりが希薄になってきており、家庭教育における課題の一つとなっています。

子育ての第一義的責任はその家族にあるのは勿論ですが、「子育ては次代の担い手を育成する営みである」との観点から、地域の豊かな自然環境をはじめ人材や、社会教育施設などの資源を活用し、多様な体験活動の機会を積極的に提供しながら、地域全体で子どもを育成する気運の醸成が必要です。

### 【具体的施策】

#### 1 家庭教育への支援の充実

具体的施策	内 容	担当課
保護者に対する家庭教育について学習する機会の提供	市内の公立小学校で行われる就学時健診等の機会を活用して、地区公民館、学区まなびい講座運営委員会、小学校、PTAなどが連携し、元家庭教育支援チーム員の協力を仰ぎながら子育て講座を開催し、保護者に対して家庭教育について学習する機会を提供します。	中央公民館

#### 2 社会教育の推進

具体的施策	内 容	担当課
弘前市・太田市青少年交流事業	弘前市と太田市の自然及び歴史と文化等について学習し、相互の理解を深めながら友好親善の輪を広げることにより、次世代を担うリーダーを育成するため交流事業を実施します。	中央公民館
子どもクラブ	子どものコミュニケーション能力を育成するため、毎月1回、土曜日を利用した「天文」「やきもの」「自然観察」「ふるさと」「科学」「小鼓」「ミュージカル」「ラジオ劇団」のこどもクラブを実施します。	中央公民館

具体的施策	内 容	担当課
子ども創作講座	もの作りを通して親子のふれあい、異年代との交流を図り、また創作の楽しさを体験できるよう、親子が一緒に参加できる夏休み及び冬休みに子ども創作講座を開催します。	中央公民館
ふるさと青少年教育	地域の児童を対象に、子どもの持っている遊び、学びなどの潜在能力を引き出し、五感を豊かに育てるため、各種体験講座や移動学習会などの事業を展開します。	中央公民館 岩木館
野外活動施設等	子どもの自主性・創造性を育成するため、優れた自然環境を活用し、市民に憩いの場を提供するとともに、自然とのふれあい、野外活動、遊びを通じた学習など、様々な体験の機会や場を提供します。〈施設 P 46 表1のとおり〉	公園緑地課 農村整備課 観光物産課 りんご農産課 農政課 市民生活課
こどもエコクラブ	環境との関わりを通して、子どもが自分の可能性に気づく力、豊かな心と生きる力を育むため、環境問題について自主的な活動を行うこどもエコクラブの活動を支援します。	環境保全課
だんぶり池 (坂元字赤沢)	子どもたちが、水辺環境体験学習等を通じて環境保護に関する意識づくりができるよう、だんぶり池の整備・活用を図ります。 整備・活用にあたっては、これまでと同様に「ひろさき環境パートナーシップ21」との協働に努めます。	環境保全課
おたのしみ子ども図書館等	語り聞かせや紙芝居等を通じて子どもに本を読む楽しさを伝えるため、ボランティアを活用した事業を実施します。 〈事業内容 P 46 表2のとおり〉	弘前図書館 岩木図書館
ウィークエンド子どもクラブ	子どもに豊かな体験の場を提供するため、土・日曜日にボランティア指導者による小・中学生対象の文化・スポーツ体験活動を実施します。	生涯学習課
サタディプラン	小・中学生が自主的に選択して参加できる学習機会を提供するため、各社会教育施設がその特性を生かしたプログラムを組み土曜日に実施します。	生涯学習課



<表 1>

名 称	所 在	連絡先	電話番号
弥生いこいの広場	百沢字東岩木山	公園緑地協会	33-8739
高長根レクリエーションの森	高杉字神原	公園緑地協会	33-8739
こどもの森	坂元字山元	公園緑地協会	33-8739
市民の森	一野渡字山下	農村整備課	82-1637
桜林公園	百沢字東岩木山	観光物産課	35-1128
りんご公園	清水富田字寺沢	りんご公園	36-7439
岩木トレイルセンター (岩木さんぽ館)	常盤野字湯の沢	岩木さんぽ館	83-2093
小栗山農村交流公園	小栗山字沢部	小栗山農村交流公園	88-3020
相馬昴農園	湯口字二ノ安田	相馬総合支所総務課	84-2111
城北公園交通広場	田町3丁目	市民生活課 安全安心対策担当	35-1102

<表 2>

区分	弘前図書館	区分	岩木図書館
事	おたのしみ子ども図書館	事業	読み聞かせ教室
	夏休みおはなし会		おはなしクリスマス会
	クリスマスおはなし会		図書館まつり
業	乳幼児のためのおはなし会		
	おはなしと読み聞かせ講習会		